



29

竹取り通り^{どお}



DATA・BOARD 29

- ①鹿児島県薩摩郡宮之城町屋地
- ②延長：472m，車道幅員：6m，歩道幅員：3m(両側)
- ③植栽，街路灯，モザイク平板ほか
- ④アスファルト，レンガ，ブロックほか



●ふるさとの風景にとけこむ道

「竹取り通り」は、旧宮之城駅構内にある鉄道記念館を中心に整備された道路で、宮之城町のシンボリック的存在となっている。

宮之城町は竹の町とも称されることから、沿道には街路樹として金明孟宗竹が植えられ、街路灯も竹をモチーフにデザインしたものが設置されている。歩道部分には、かぐや姫の生い立ちを七枚のモザイク平板にして表現している。また、鉄道記念館との景観の調和を図るために、歩道はレンガブロックで施工している。

夜間は、街路灯から放たれる光にルネッサンス風建築の鉄道記念館と竹の街路樹が浮かび上がり、独特の景観をつくり出している。